

地域から始めよう



しずおか防犯まちづくり



## ★「女性防犯テキスト」を作成しました！！

県内の女性に対する声かけ等の不審者情報は平成28年から500件を超えており、高止まりの状況にあります。そうした中で本年6月に沼津市内の路上で女子大生が襲われ、刺殺される事件が発生したことから、県民の皆様の不安が高まっています。

○県内の女性に対する声かけ等不審者情報の届出件数

H27年	H28年	H29年	H30年	R元年
485件	579件	516件	561件	529件

県と県警察は連携して、女性が犯罪被害に遭わないための注意点などをまとめた防犯リーフレットを作成しました！

テキストのダウンロードはこちらへ↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-130/bouhantext.html>



## 内 容

- ❁ ひとり暮らしの注意点
- ❁ 路上等での注意点
- ❁ インターネットでの注意点

の3つの項目に分かれています。それぞれの項目について、日常生活の中で注意できているか、チェックしてみてください！

★県立大学にて  
「女性防犯テキスト」贈呈式を行いました！

ひとり暮らしを始める機会の多い大学生等に活用していただくため、令和2年7月29日(水)静岡県立大学にて贈呈式を行いました

特殊詐欺情報 **注意!**

～県内に架空請求の封書による手紙がばらまかれています！～

今月に入り、東京法務管理局を装った「訴状」「答弁書」等と題した訴訟取下げ等に関する手紙が県内で多数認知されています。

記載の連絡先には絶対に連絡しないでください。

身に覚えのない封書・メール等は警察にご相談ください。

出典: 県警Twitter

# 通学路防犯カメラ設置事業費を助成しています

地域における子供の見守り活動を補完し、子供を狙った犯罪の抑止を図るため、通学路に防犯カメラを設置する自治会等に補助金を交付する市町に対して助成します。(期間:令和2年度～令和4年度まで)  
(自治会等に対する補助制度は市町によって異なりますので、お住まいの市町にお問い合わせください。)

詳しくは Web で→<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-130/bouhancamera.html>

防犯カメラ設置に関する事業は、ふじのくに未来財団様で行っている「地域防犯支援自販機」という取組もあります。  
ご参考くださいにゃん!!



## 「公益財団法人ふじのくに未来財団」様の取組のご紹介

ふじのくに未来財団様は、174 個人・団体発起人からの寄付金を原資に、2014 年に設立された静岡県初の市民コミュニティ財団です。寄付募集及び助成事業、NPO の人材育成・自立支援、多様な主体による協働推進、県のふじのくに NPO 活動センター（静岡・沼津）の運営管理を通し市町 NPO センター支援を行う中間支援機能をもった財団です。

ご紹介するのは、企業と地域団体、財団との協働で誕生した防犯カメラ付自販機です。空きスペースに地域防犯支援自販機(自動販売機)を設置するだけで、収益の一部をふじのくに未来財団様に寄付し、静岡県内の地域課題解決に貢献します。地域の安全・安心を確保するために「防犯カメラ」が無料設置されるものです。

### 地域防犯支援自販機の仕組み



この「地域防犯支援自販機」の設置にご興味がある方は

問い合わせ先:

**公益財団法人**

**ふじのくに未来財団**

**054-665-8005**

※詳しくはHPをご覧ください。

【ふじのくに未来財団  
防犯自販機】